

第248回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成28年11月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,323	-1.44	-0.03	4,210	-0.04	0.16
東部地区	14,142	-0.56	0.04	5,811	0.50	-0.05
西部地区	10,253	-0.39	0.01	4,060	0.56	0.00
駅南地区	6,339	0.57	0.39	2,900	2.18	0.45
半田地区	3,715	0.29	-0.13	1,435	0.98	-0.34
横山地区	5,384	-1.42	-0.33	1,988	0.35	-0.20
茨目・田尻地区	7,170	0.08	-0.12	2,630	1.81	-0.07
荒浜地区	4,765	-1.73	0.06	1,979	-0.95	0.05
その他地区	18,235	-1.95	-0.14	6,986	-0.49	-0.07
西山町地区	5,649	-2.18	-0.17	2,088	-0.61	-0.04
高柳町地区	1,477	-5.13	-0.80	720	-3.61	-0.96
柏崎市計	86,452	-1.07	-0.05	34,807	0.24	-0.01
刈羽村	4,719	-0.71	0.10	1,594	1.07	0.00
小国地区(長岡市)	5,528	-1.98	-0.14	2,090	-0.61	-0.04
出雲崎町	4,599	-1.85	-0.21	1,750	-0.68	-0.11
合計	101,298	-1.14	-0.05	40,241	0.19	-0.02

(資料出所：柏崎市、各市町村)

○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲936人(▲1.07%)、刈羽村で▲34人(▲0.71%)、小国地区(長岡市)で▲112人(▲1.98%)、出雲崎町で▲87人(▲1.85%)、全体で▲1,169人(▲1.14%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲47人(▲0.05%)、刈羽村で+5人(+0.10%)、小国地区(長岡市)で▲8人(▲0.14%)、出雲崎町で▲10人(▲0.21%)、全体で▲60人(▲0.05%)となっている。

○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+86世帯(+0.24%)、刈羽村で+17世帯(+1.07%)、小国地区(長岡市)で▲13世帯(▲0.61%)、出雲崎町で▲12世帯(▲0.68%)、全体で+78世帯(+0.19%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲6世帯(▲0.01%)、刈羽村は増減なし、小国地区(長岡市)で▲1世帯(▲0.04%)、出雲崎町で▲2世帯(▲0.11%)、全体で▲9世帯(▲0.02%)となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,608		-5.57		1.64	
月間有効求職者	1,416		5.43		2.09	
月間有効求人倍率	1.14	1.34	-0.13*	0.14*	0.00*	-0.01*

*印は差し引き計算

(資料出所：柏崎公共職業安定所)

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数で前年同月比▲95人(▲5.57%)、前月比+26人(+1.64%)となっている。

また、月間有効求職者数は1,416人で、前年同月比+73人(+5.43%)、前月比+29人(+2.09%)といずれも増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.14倍と前年同月比▲0.13ポイントとなっているが、県平均と比較すると前年同月比+0.14ポイントとなっている。

新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が572人と前年同月比▲75人(▲11.6%)、月間新規求職者数が400人と前年同月比+75人(+23.1%)となった結果、月間新規求人倍率は1.43倍となり、前年同月と比べて0.56ポイント下回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成28年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	18	-2	-3	210	-5
共 同 住 宅	4	0	3	20	10
事 務 所	1	1	-1	5	-1
作 業 所・工 場	0	-1	0	7	-2
営 業 建 物	1	1	0	9	1
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	9	5	2	73	11
合 計	33	4	1	325	14

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は33件で、前年同月比4件の増加となっている。工種別内訳の増減(前年同月比)は、事務所・営業建物で各1件、その他で5件増加している一方、一般住宅(併用)で2件、作業所・工場で1件の減少となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が32件、一般住宅(併用)18件における市内・市外施工業者別の確認申請は、市内施工業者が6件(新築6件)、市外施工業者が12件(新築11件・改築1件)となっている。

4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	895,617	-4.26	38.30	673,906	-1.60	0.99
営 業 用	194,096	2.15	33.07	112,284	-4.84	-2.71
工 業 用	765,851	4.99	4.00	108,941	-2.22	1.30
官 公 学 校 用	361,918	23.04	76.97	71,621	0.61	1.57
そ の 他				39	39.28	-63.88
合 計	2,217,482	3.18	27.86	966,791	-1.90	0.62

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+68,430m³(+3.18%)、前月比+483,210m³(+27.86%)となっている。用途別内訳を見ると、家庭用以外で前年同月比は増加している。一方、前月比ではすべての用途で増加している。

水道給水量は、前年同月比▲18,735m³(▲1.90%)、前月比+5,971m³(+0.62%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は家庭用・営業用・工業用で減少しているが、官公学校用・その他では増加している。一方、前月比では営業用・その他で減少しているが、家庭用・工業用・官公学校用で増加している。

5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	81,039	1.08	-3.84	80,264	-2.89	-7.15
西 山	39,041	0.41	-8.60	38,273	9.10	-1.90
米 山	19,444	1.14	-7.45	17,740	-1.92	-10.58
合 計	139,524	0.90	-5.73	136,277	0.33	-6.21

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が前年同月比+1,253台(+0.90%)と増加しているが、前月比では▲8,484台(▲5.73%)と減少している。

出口は、全体で前年同月比+455台(+0.33%)と増加しているが、前月比は▲9,027台(▲6.21%)と減少している。

6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
11 月 末	383,787	1.11	0.02	151,797	2.94	-0.04
11 月 平 均	384,762	0.87	-0.19	151,361	2.85	-0.23

預金は、11月末残高が前年同月比+4,218百万円(+1.11%)、前月比+95百万円(+0.02%)となっている。平均残高は、前年同月比で+3,332百万円(+0.87%)と増加しているが、前月比は▲768百万円(▲0.19%)と減少している。

貸出金も同様に、11月末残高が前年同月比+4,339百万円(+2.94%)と増加しているが、前月比は▲68百万円(▲0.04%)となっており、平均残高も、前年同月比は+4,205百万円(+2.85%)と増加しているが、前月比は▲350百万円(▲0.23%)と減少している。

7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	20,582	-14.67	3.17
交 換 金 額	14,381	-29.65	-4.08
不 渡 り 手 形 枚 数	7	-58.82	-30.00
不 渡 り 手 形 金 額	6	-46.93	-18.53

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比▲3,540枚(▲14.67%)、前月比+633枚(+3.17%)、また、交換金額は、前年同月比▲6,063百万円(▲29.65%)、前月比▲612百万円(▲4.08%)となっている。なお、不渡手形は7件・6百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、4件(前年同月3件・前月6件)、負債総額1億円(同4億円・同4億円)となっている。地区別では上越地区で2件(上越市2件)、中越地区で1件(長岡市1件)、下越地区で1件(新潟市1件)発生している。業種別では小売業・サービス業で各2件発生しており、倒産原因の状況は販売不振2件・その他2件となっている。